てくてくビヨリ　山陰　34号

発行　2021年、春

体験メニューがいっぱいでワクワク

歩けば出会いがあるかも？

特集１　平田・大社よくばりまち歩き

こん号のてくてくまち歩きレポーター紹介

カナコ

脳卒中の後遺症により右半身にマヒがあり、車いすで生活している。旅先のご当地ソフトクリームを食べることが楽しみ☆　自走式車いす幅60センチ。

画像：カナコの写真

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\1-2車いすユーザーカナコの写真.png

平田　木綿街道

江戸時代から木綿の流通で栄えた街並みを残す「木綿街道」。街道内には創業百年を超える老舗があったり、地域の伝統的な建築様式の町屋が多く残るとともに、それを活かした新しい取り組みも広がっています。

画像：木綿街道の街並み



画像：加藤しょうゆ店の前でガイドさんに説明を受ける



画像：古民家宿泊施設　NIPPONIAの前を通る



出雲大社門前まち　神門通り

ウガバシの大鳥居から出雲大社の正門まで続く、約700メートルの表参道。お土産屋さんや名物の出雲蕎麦・ゼンザイのお店など、様々なお店が軒を連ねる賑やかで楽しい通りです。出雲大社参拝のあとに立ち寄ると、新たなご縁に巡り合えるかも。

画像：神門通りを眺めるカナコ



画像：神門通り　セイダマリ前の下り坂を歩いているカナコ



画像：神門通りのご縁横丁外観



画像：たくさんのお店がある中を散策



イチバタ電車

のどかな田舎の風景をガタゴト走り、県都松江市と出雲市・出雲大社の42.2キロをつなぐローカル鉄道「イチバタ電車（通称バタデン）」。松江城や出雲大社への観光移動手段としても多くの人に利用されている。レール&サイクルで車内に自転車を持ち込めるので、レンタサイクルもおすすめ。車いすでの利用時は、簡易スロープで乗り降りでき、事前に乗り降りする駅を伝えておくとスムーズ。

バリアフリーポイント

無人駅の場合、急な坂・階段が多く、同行者のサポートが必要

介助者不在で無人駅を利用する場合は、事前に連絡すればスタッフの派遣等可能な限り対応

列車１両に１ヵ所、車いす専用スペースあり

全列車に簡易スロープあり

障がい者手帳提示で本人の運賃半額。大人の障がい者手帳をお持ちの方は、小人の切符を購入することで適用。小人の場合は窓口に問い合わせが必要。（スマートフォンアプリ『ミライロID』で障がい者割引運賃適用者の本人確認が可能。）

うん州平田駅

事前連絡は不要。２番線ホームまでの経路で同行者のサポートがあるとよい。ハンドル形電動車いすは、１番線ホーム着発列車利用時のみ利用可能。車いす対応トイレあり。

住所：出雲市平田町2226

電話：0853の62の2133

画像：うん州平田駅の外観

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\1-2雲州平田駅の外観.png

うん州平田駅から木綿街道まで歩いて10分

出雲大社前駅

事前連絡は不要で、出入口からホームまで段差なく利用可能。車いす対応トイレあり。

住所：出雲市大社町杵築南1346の9

電話：0853の53の2133

松江・平田方面から出雲大社前駅に行くには、カワト駅で乗り換えの必要がある。カワト駅は大きな段差はなく車いすの移動が可能だが、ホームまでに線路を通行するので、同行者のサポートがある方がよい。

川跡駅

電話：0853の21の1818

出雲大社前駅で下車してすぐ神門通り

体験型のまち歩き　木綿街道を探訪

木綿街道まち歩きの巻

木綿街道交流館

平田地域の商業や歴史の情報発信の場、文化発展と交流の場であり、本石橋邸と交流棟からなる。本石橋邸はかつての地主の家。交流棟は旧長崎医院を復元した案内所と展示コーナーや、「ごはん屋　棉の花」を併設している。

住所：島根県出雲市平田町841

電話：0853の62の2631

営業時間：9時から17時

定休日：火曜日（祝日の場合は翌日）

料金：予約不要のまちなみガイド　まち歩きの巻　1時間　1,000円（1名／本石橋邸入館料込み）　障がい者手帳提示で半額

バリアフリーポイント

一般駐車場5台

車いす対応多目的トイレ1ヵ所

入口サッシの段あり・ 手動スライド扉（幅80センチ）

貸出用車いす2台あり（要予約）

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

施設内換気の励行

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：木綿街道交流館の外観



画像：交流館の前でガイドさんとカナコが記念撮影



画像：中で売っている雑貨を見るカナコ



画像：木綿街道交流館の中にある多目的トイレ

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\3-4木綿街道交流館の中にある多目的トイレ.png

以下レポーターカナコのコメント

ガイドさんと一緒に木綿街道を歩きます。交流館の段差は入口のサッシだけ。多目的トイレがありますが、扉の開閉に癖があるので、閉まりにくいときは施設の方に声をかけて！　木綿街道のことはまずここへ訪ねると間違いなし。

ごはん屋棉の花

木綿街道交流館内の飲食店。ごはんの他には出雲紅茶や生姜湯、ぜんざいなどのカフェメニューもある。人気のランチは「棉の花定食」で、四季の野菜みそを載せたご飯に味噌汁と9品のおかずがついている。

住所：島根県出雲市平田町841

電話：0853の62の2631

営業時間：11時から15時

定休日：火曜日

バリアフリーポイント

一般駐車場5台あり

隣接する交流館に車いす対応多目的トイレ1ヵ所

入口3センチの段差あり、手動スライド扉（幅140センチ）

テーブル席2卓（高さ上68センチ・下60センチ）、カウンター、座敷あり（2段の段差34センチ・13センチ）

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

座席の間隔確保

施設内換気の励行

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：ごはん屋棉の花の外観



画像：棉の花の店内はテーブル2席と奥に土間がある



画像：蕎麦御膳（割子一段）1000円（税別）



画像：蕎麦御膳をいただくカナコ



以下レポーターカナコのコメント

入口はドアサッシの段差のみで、テーブル席と座敷があります。店内は交流館につながっており車いすトイレがあるので安心です。木の温もりの落ち着いた店内で、彩りもよく、体にもうれしい栄養満点なランチメニューは、とってもおいしくてお手頃価格！観光のついでももちろん、地元の人からも愛されているなと感じました。

本石橋邸

1750年ごろに建てられた地主の家で、市松模様のなまこ壁など、平田地域の建築の伝統的な特徴を持つ。書院造の奥座敷は松江藩主の御成座敷として造られたもので、美しい庭園を見ることができる。

住所：島根県出雲市平田町新町834

電話：0853の62の2631

営業時間：9時から17時

定休日：火曜日（祝日の場合は翌日）

料金：一般：500円、小中学生：200円

※入館料は、交流館で受け付け

※団体割引あり

※障がい者手帳提示で本人が料金半額

バリアフリーポイント

交流館に一般駐車場5台

交流館に車いす対応多目的トイレ1ヵ所

入口5センチ段差あり、幅88センチ

簡易スロープあり（幅61センチ）

茶室まで段差あり（13センチ）

館内畳敷きだが、車いすのまま入場可

感染症対策実行中

受付の交流館にて消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

受付の交流館にてスタッフ・お客様に検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

施設内換気の励行

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：本石橋邸の外観



画像：簡易スロープを使って土間から上がるカナコ



画像：和室にシャンデリアの珍しい組み合わせ



画像：茶室の中でガイドさんの説明を聞くカナコ



画像：窓から美しい庭園が眺められる



以下レポーターカナコのコメント

事前に車いすであることを伝えていたので、土間から上がるところはお手製の簡易スロープを設置してくださっていてスムーズに上がることができました。ややスロープ幅が狭く、私の車いす（幅 60センチ）でギリギリでした。幅広の車いすを使用されている方は、施設の貸出用車いすに乗り換えるとよいと思います。古い建物なので段差や狭いところもありますが、日本庭園や、茶室など普段見ることのできない貴重な部分も見ることができました。ガイドさんの説明を聞きながら昔の生活や暮らしに思いをはせました。

宇美神社

出雲国風土記などにも登場する神社で、フツノミタマノカミを主祭神とする。配祀神のコトサカノオノミコトのコトサカは「関係を裂く」を意味し、詣でれば悪縁消除のご利益があるとされる。

住所：島根県出雲市平田町宮ノ町688の1

電話：0853の62の3028

バリアフリーポイント

舗装されている参拝路（一部わずかに隙間あり）

拝殿お賽銭箱の前に階段2段あり

画像：宇美神社の鳥居



画像：宇美神社のご本殿でお参りするカナコ



画像：宇美神社の縁切り札



宇美神社で縁切りの後、右回りに行くと縁結神社・金屋子神社などの摂社があり、新たなご利益をお願いできる。

画像：宇美神社境内にある摂社の様子



画像：ガイドさんに摂社の説明を受けるカナコ



以下レポーターカナコのコメント

宇美神社で縁切りしてから、出雲大社へ縁結びをお参りするとよいそう。本殿の周りは通路が舗装されていてとても歩きやすかったです。様々な摂社がありその人に合ったお願い事ができますね。

醤油テイスティングの巻

岡茂一郎商店

明治30年に創業した醤油店で、建物はさらに古く江戸時代からのもの。創業以来木桶で仕込みから熟成までおこなっている。自然の寒暖による天然四季醸造で作られた醤油は、甘口でも辛口でもない「うまくち」と称えられる。

住所：島根県出雲市平田町861

電話：0853の62の2045

FAX：0853の62の2049

営業時間：9時から17時

定休日：火曜日

料金：醤油テイスティングの巻　無料

バリアフリーポイント

一般駐車場3台

入口スロープ・手動スライド扉90センチ以上

くら見学は段差があるため車いすでは困難

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフに検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

スタッフの連絡先の確認

施設内換気の励行

ひまつ防止パネル・カーテンの設置

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：岡茂一郎商店の外観



店主さんから「さしみ（さいしこみ）醤油」の話を聞く

※再仕込醤油とは…1年半かけて醤油を造り、できた醤油でもう一度大豆・小麦と木桶の中に1年半仕込んだ極上の醤油のこと。

画像：店主さんの説明を聞くカナコ



画像：店主さんが「塩、大豆、小麦」を持ち　醤油について説明



画像：醤油テイスティングを楽しむカナコ



画像：甘口・辛口　2種類ある再仕込み醤油

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\5-6甘口・辛口2 種類ある再仕込み醤油.png

画像：さいしこみ醤油で作ったアイス「醤油愛す(300円)」



以下レポーターカナコのコメント

入口の段差はスロープになっていたり、ドアを大きく開けてくれたのでとても入店しやすかったです。店主さんがお醤油についてボードなどを使いお話をしてくださり、楽しく知識を深めることができました。さしみ醤油を辛口と甘口の２種類作られていて好みのサシミ醤油に出会えると思います。テイスティングは４種類。どれも美味しかったです。「醤油愛す」はなんだかジェラートみたいに感じました。コクのあるキャラメル味＋お醤油の風味で美味しかった☆

くるまや生姜糖本舗

1715年（しょうとく5年）以来、出西生姜と砂糖だけを使い、昔ながらの製法で風味豊かな生姜糖を作り続けている。生姜糖の他にも生姜湯や抹茶糖なども作っている。

住所：島根県出雲市平田町774

電話：0853の62の2115

FAX：0853の62の1303

営業時間：9時から19時

料金：パッケージを作ろうの巻　1200円

バリアフリーポイント

一般駐車場1台

入口手動スライド扉（幅90センチ）

入口・店内段差なし

作業テーブル1卓（高さ63センチ）

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフに検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

スタッフの連絡先の確認

施設内換気の励行

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：くるまや生姜糖本舗の外観



画像：店内には様々な生姜の商品がズラリ



生姜糖のパッケージを作ろうの巻

画像：生姜糖のパッケージ作りにカナコが挑戦。1番目の工程　生姜糖を一口サイズに折る



画像：2番目の工程　生姜糖を紙で包む



画像：3番目の工程　紙の両端をねじる。カナコは同行者に手伝ってもらいながら



画像：4番目の工程　箱に詰めたら完成！



画像：完成した生姜糖を嬉しそうに持つカナコ



以下レポーターカナコのコメント

段差なく入店し、ショーケースで陳列も見ることができます。生姜糖のパッケージ作り体験をしました。私は片手しか使えないけれど同行者にサポートしてもらいながら、生姜糖を紙に包んで両端をねじる、という流れでした。一見簡単そうで奥が深いんです。自分で包んだ生姜糖をプレゼントにしてもいいですよ。普段は口にできない、できたての生姜糖の試食もあり、サクッとした食感でとても柔らかく、いっそう美味しかったです。

醤油ぐら見学とお醤油スイーツの巻

持田醤油店

大正7年創業の醤油店。看板商品は、材料の処理から丁寧に仕上げた伝統の再仕込み醤油と3年物の生醤油。店舗内では醤油ソフトクリームやみたらし団子、焼きおにぎりなど醤油を使ったおやつを売っている。

住所：島根県出雲市平田町片原町807

電話：0853の62の3137

FAX：0853の62の3137

営業時間：9時から19時

定休日：不定休

料金：醤油ぐら見学と醤油スイーツの巻　800円（醤油ソフトクリームorみたらし団子どちらかを選べる）

バリアフリーポイント

一般駐車場2台（店舗から距離あり・要問合せ）

入口段差3センチ、手動スライド扉（幅89センチ）

くら見学の1階部分は段差なく見学可能

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフに検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

スタッフの連絡先の確認

座席の間隔確保

施設内換気の励行

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：持田醤油店の倉前で見学に意気込むカナコ



画像：醤油蔵の中を見学する



画像：店内にはたくさんの種類の醤油が並ぶ



画像：持田醤油店のみたらし団子



画像：醤油ソフトクリーム（羽衣サシミ醤油使用）

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\5-6醤油ソフトクリーム（羽衣さしみ醤油使用）.png

画像：店先でソフトクリームを持つ嬉しそうなカナコ



以下レポーターカナコのコメント

発酵食品に興味があったのでワクワク♪　お店の通りには香ばしい香りが漂っていました☆　醤油蔵は見学する通路に大きな段差もなく1階部分を見せていただきました。醤油ができるまでの工程を見て、一つ一つ丹精込めて作られているなと感じました！　店舗は入口にわずかなドアサッシの段差があるほどで、入店できます。見学後には醤油スイーツを選べ、醤油ソフトクリームをセレクト。ミルキーでまろやかな後にキャラメルのような味、そして後味にお醤油の風味がふわりと口に広がります。平田に来たら食べなきゃソン！

出雲大社参拝のあとに　神門通りでご縁探し

ねがい雛ミュージアム　IZUMONO　en

ねがい雛の製作や着物レンタル、オーガニックカフェでの飲食、リキュール・はちみつ漬け作りを楽しめる施設。施設内にある　世界ギネス記録に認定された巨大なつるし雛は、現在も記録更新を目指している。

住所：島根県出雲市大社町杵築南馬場西769

電話：0853の25の7491

営業時間：10時から17時

定休日：水曜日

料金：入場料無料（2021年6月末まで）　ねがい雛うさぎ制作体験　550円から

バリアフリーポイント

専用駐車場なし

車いす対応トイレ1ヵ所

入口段差なし・手動開き戸90センチ以上

2階へは階段のみ（階段に手すり・点字ブロックあり）

カフェにテーブル席あり（高さ67センチ）

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

お客様の連絡先の確認

座席の間隔確保

施設内換気の励行

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：ねがい雛ミュージアム　IZUMONO　enの外観



画像：2万個以上のねがい雛が吊るされている巨大なつるし雛を見上げる。圧巻の光景



画像：フラットな店内で商品を見るカナコ。二階へは階段のみ



画像：巨大つるし雛の中を通るカナコ



ねがい雛うさぎ制作体験

画像：巾着親子うさぎキット（660円）



画像：ねがい雛うさぎ制作体験に挑戦。1番目の工程　うさぎにチークを付ける



画像：2番目の工程　ボンドで耳を付ける

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\7-82番目の工程ボンドで耳を付ける.png

画像：3番目の工程　ストローを使って巾着に紐を通す

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\7-83番目の工程ストローを使って巾着に紐を通す.png

画像：4番目の工程　同行者に手伝ってもらいつつ綿と願いごとをつめる



画像：完成したうさぎのねがい雛をつるして満足そうなカナコ



以下レポーターカナコのコメント

手芸は私には難しいかなと思いましたが、針などは使わず作れるので少しのサポートをしてもらえば、オリジナリティ溢れるうさぎさんがほぼ一人で作れて大満足！願いが叶うといいな☆

IZUMONO　food

画像：IZUMONO　foodは通路も広くフラット



画像：薬膳プレート（1200円）



画像：美味しそうな料理をいただく満面の笑みのカナコ



以下レポーターカナコのコメント

オーガニックカフェが施設の1階にあり、車いすでも問題なく利用できました。薬膳料理や地元のお野菜をふんだんに使ったお料理はとても美味しく、元気いっぱいになりました。

福乃和

和田珍味のふぐ加工品をメインに販売している。天然物のふぐを使った「うず煮」や一夜干し、生茶漬けなど、家庭で作れるおいしい「ふぐの福」のほか、ふぐの形の皮につぶあんを包んだ「おふく焼き」が大人気。

住所：島根県出雲市大社町杵築南837の2

電話：0853の53の8101

FAX：0853の53の8102

営業時間：10時から17時

定休日：不定休

バリアフリーポイント

専用駐車場なし

入口段差なし

店舗前の段差に点字ブロックあり

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

お客様の連絡先の確認

施設内換気の励行

ひまつ防止パネル・カーテンの設置

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

飲食スペース、トイレは使用不可

画像：福乃和の外観



画像：店内をまわるカナコ。低めの陳列で見やすそう



画像：うず煮を試食するカナコ



画像：ふぐの形をした「おふく焼き」（150円）



ご縁を結ぶフグの円満な形。よく見るとハートの形が隠れてる！

以下レポーターカナコのコメント

セイダマリ前の坂の途中にあるお店。段差もなく、通路は車いすでも余裕で通れ商品を見ることができました。ふぐを使った「うず煮」が試食できます。ふぐの旨味が感じられ、とろみもあるので、食べやすく美味しくいただきました。店頭で焼いている「おふく焼き」もお土産に買って帰りましたが、皮はもちもちで、中は甘すぎない餡がたっぷり詰まっていて、とってもおススメです！

大社門前　いづも屋

仁多のもち米など、店主自らが吟味したこだわりの材料で作る「門前だんご」が自慢のお店。黒蜜きなこやみそなど、6種類のだんごに加えて、 ぜんざいや出雲そばも扱っている。

住所：島根県出雲市大社町杵築南775の5

電話：0853の53の3890

営業時間：10時から17時

定休日：火曜日・不定休

バリアフリーポイント

専用駐車場なし

洋式トイレあり

入口段差なし（両開き手動スライド扉）

テーブル席あり（高さ64センチ）

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

お客様の連絡先の確認

座席の間隔確保

施設内換気の励行

ひまつ防止パネル・カーテンの設置

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：大社門前出雲屋の外観



画像：店内はフラットでテーブル席



画像：出雲ぜんざい（580円）



以下レポーターカナコのコメント

焼き餅の入ったぜんざいは香ばしい香りと程よく甘いあずきでほっこり☆

段差などなく、テーブル席なので休憩がてら美味しいスイーツやお蕎麦を食べによってみては。

うさぎに願いを　願い木札

「願い木札」の中にある用紙の中に願い事を書いて神門通り「ひらの屋」の前にあるうさぎのポストに投函すると、出雲うさぎが願いを神様に伝えてくれる。毎年1月26日「出雲の日」にお焚き上げされるというもの。

画像：願い木札



画像：うさぎポストに願い事を書いた紙を投函



以下レポーターカナコのコメント

中に入っている紙に願い事を書き「うさぎポスト」に投函しました。木札は大切に家に飾ってあります。願いごと叶うといいな…☆

道の駅ご縁広場　出雲物産館

出雲の地酒やそば、山陰の海産物などを販売する道の駅。神門通りのそばにあり、足湯も備えている。地酒や海産物はオンラインショップでも取り扱っている。

住所：島根県出雲市大社町修理免735の5

電話：出雲物産館：0853の53の5150

そば処　吉兆：0853の31の9065

営業時間：出雲物産館：9時から19時

そば処　吉兆：11時から17時

足湯：9時から18時

吉兆と足湯は時節により変更あり

バリアフリーポイント

身障者用駐車場2台

車いす対応トイレ2ヵ所（内オストメイト対応多目的トイレ1ヵ所）

貸出用車いす3台（施設に返却ができれば、神門通り等屋外の利用も可能）

入口スロープあり・自動ドア

点字ブロックあり

足湯手すりなしの高さ10センチの腰掛

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフに検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

スタッフの連絡先の確認

座席の間隔確保

施設内換気の励行

ひまつ防止パネル・カーテンの設置

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：道の駅ご縁広場　出雲物産館の外観



広い空間に出雲地方のお土産物や地酒など多数並ぶ

画像：熱心に商品を見るカナコ。広い店内には低めの陳列でお土産がいっぱい



画像：「超トマトのクラフトビール　超トマトエール」（550円）　出雲物産館限定商品、クラフトビール醸造所「石見ばくしゅ」と出雲市の「いずも農園」のコラボ商品

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\「超トマトのクラフトビール 超トマトエール」（550 円）.png

人生の節目にご縁のある、32の文字が書かれている「ご縁道」

画像：ご縁道を通るカナコ



画像：自動販売機で「ご縁ふだ」を購入し、願いをこめて「ご縁の樹」に結ぼう



出雲そばや軽食などがいただける「そばどころ吉兆」

画像：「そばどころ吉兆」の外観



画像：テーブル席は椅子が固定されているタイプ



画像：三段割子蕎麦



無料で利用できる「足湯　大社温泉」

足ふき用タオルが100円で購入できる

画像：足湯でくつろぐ同行者とカナコ



以下レポーターカナコのコメント

リニューアルされた物産館は、木をふんだんに使った温かな内装に変化していました。広々とした通路には、たくさんのお土産物が置かれており、見て回るだけでも楽しい！　隣接する「そば処吉兆」も段差なく車いすでも利用できます。椅子は固定されているタイプで写真のように横につけるか、椅子に移って食事します。屋外にある足湯は有料のタオルがあるので、ふらりと寄れるのもいいですよね☆　オストメイト付きトイレもあり、段差がなく車いすユーザーでもノンストレスで楽しんで利用することができました！

特集1　平田・大社よくばりまち歩き　おわり

特集2　日本唯一の神々の降り立つ　稲佐の浜の清掃と浜での瞑想体感の旅

島根の食・暮らしと神々のつながりや歴史を愉しみながら学び、稲佐の浜を清掃し、綺麗になった浜での瞑想体験を通じて気の浄化と心の安らぎを体感する。

画像：沈む夕日が美しい稲佐の浜



障がいのあるメンバーも一緒にモニターツアーに参加しました！

車いすユーザー　さとる

視覚障がい　えみ

聴覚障がい　むらまつ

1泊2日　モニターツアースケジュール

1日目

12時30分　発　松江市内　バス乗車

13時　着　14時30分　発　佐田神社　観光

16時　着　おつまみ研究所　大社門前ラボ　立寄り・買物［語部　早川さんによる　出雲風土記を聞きながら　ぜんざいを食す］

17時30分　着　日の出館　宿泊（車いすユーザーはお宿月夜のうさぎに宿泊）

1日目終了

2日目

6時15分　発　日の出館　5時30分　起床

6時30分　着　稲佐の浜　体験［清掃体験、記念撮影、奇麗になった稲佐の浜で瞑想体験］

9時　着　日の出館　朝食

11時　観光・昼食　出雲大社参拝、神門通り探索

15時　着　松江市内　降車

1日目

松江

東出雲観光バスのリフト付きバス

松江のバス会社・東出雲観光バスのリフト付き大型バスで出発。車いすに乗ったまま最大6台が乗車できる。

画像：リフト付きバスのリフトで乗り込む車いすユーザーさとる



画像：バスの中は車いすのままでも乗れる



画像：バスの中で車いすをしっかり固定



以下レポーターさとるのコメント

大型観光バスにリフトを装備し、車いすに乗ったまま乗降できるようにしてあり、座席を取り外せば車いすが６台同時に乗車できます。リフトは揺れもほとんどなく、車いすを固定するので走行中の揺れも少なく、安心して長距離移動ができました。

13時　佐田神社

出雲の國　二ノ宮、また出雲の國三大社の内の一つ「佐陀大社」として称えられ、出雲の國で最も古式を遺す神在祭、ユネスコ無形文化遺産リストに登録されている「佐陀シンノウ」等、古傳の祭祀を受ける御社。

画像：境内に上がる　４段の階段は持参した簡易スロープで上がるさとる



画像：佐田神社境内



以下レポーターさとるのコメント

境内に上がる　4段の階段は持参した簡易スロープを掛けて上がることができました。神社に備え付けのスロープはないので、車いすでの突然の参拝は難しいと思います。玉砂利のところは車いすでは進めないので杖をついて歩きました。拝殿は10段の階段なので、階段の下から参拝しました。

松江から車で50分　出雲

おつまみ研究所　大社門前ラボ

お酒のお供としてのおつまみはもちろん、お子さまの噛む力を育むおやつとしての商品も豊富に取り揃え、約120種類の珍味を販売している「おつまみ研究所」と、様々なまちおこし活動で活躍している「日本ぜんざい学会」がコラボレーション。2つの魅力を1度で楽しめる新しいコンセプトのお店。

16時　出雲風土記の夕べ

専門の語部である、早川さんによる講演。おつまみ研究所　大社門前ラボにて、ぜんざいを食しながらゆっくりと出雲発祥である　ぜんざいの由来など、出雲の食を含めた出雲風土記のお話を伺う。

画像：おつまみ研究所　大社門前ラボの外観



画像：様々なおつまみがズラリ



画像：店内にはテーブル席も



今回利用した宿

お宿　月夜のうさぎ

古代出雲歴史博物館の　ほぼ向かいにあり、出雲大社にも近い。全館畳敷きで、明るくモダンな　和の雰囲気でくつろげる。

住所：島根県出雲市大社町修理免字本郷1443の1

電話：0853の53の8877

バリアフリーポイント

身障者用駐車場1台

オストメイト対応多目的トイレ1ヵ所

バリアフリールーム1室（車いす対応トイレ付き）

入口の段差に簡易スロープ設置可

入口で土足不可となり、車いすの場合タイヤを拭いてもらえる

貸出用車いす2台あり

エレベーターあり

入浴用シャワーチェア4台

大浴場浴槽までに大きな段差なし、浴槽と脱衣所に手すりあり

貸切風呂5ヵ所あり（手すりなし・5センチの段差あり）

画像：お宿　月夜のうさぎの外観

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\11-12お宿月夜のうさぎの外観.png

画像：スロープで館内に入るサトル

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\11-12スロープで館内に入るサトル.png

画像：畳の上にベッドが三つ並ぶバリアフリールーム



画像：バリアフリールームの内風呂。木の浴槽には腰かけられるようになっている

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\11-12バリアフリールームの内風呂。木の浴槽には腰かけれるようになっている。.png

画像：バリアフリールーム内のトイレ

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\11-12バリアフリールー内のトイレ.png

以下レポーターさとるのコメント

出雲大社にほど近い宿で一泊。入口に5センチ程度の段差がありますが簡易スロープが用意されていてスムーズにチェックインできました。疲れていてすぐに眠ったので実際に入浴はしませんでしたが、お風呂の浴槽に腰かけられるようになっており、使いやすそうでした。浴槽はやや深く、浴槽内に腰かけはありませんでした。

日の出館

江戸時代から続く旅館で、出雲大社まで徒歩4分の場所にある。客室はすべて和室で、縁側から美しい庭を眺められる。地下の冷泉を利用したお風呂や、地元食材を使った出雲会席も好評だ。

住所：島根県出雲市大社町杵築南776

電話：0853の53の3311

バリアフリーポイント

一般駐車場あり

建物まで砂利あり（今後改修を検討）

入口1段段差あり

洋式トイレあり

客室和室のみ（スタンダードルームはバス・トイレ共用）

画像：日の出館の外観

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\11-12日の出旅館の外観.png

画像：持参したスロープで館内に入るサトル

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\11-12持参したスロープで館内に入るサトル.png

画像：デラックスルーム



画像：木がふんだんに使われた洗面脱衣所

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\11-12木がふんだんに使われた洗面脱衣所.png

画像：デラックスルームの木をふんだんに使われた内風呂

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\11-12デラックスルームの木をふんだんに使われた内風呂.png

画像：デラックスルームのトイレ

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\11-12デラックスルームのトイレ.png

以下レポーターエミのコメント

お風呂と洋式お手洗いが付いた部屋は、段差はあるものの移動が少なく安心して過ごせました。お風呂が檜風呂で気持ちがよかったです。食事は、お刺身の盛り合わせ・むいてあるカニの酢味噌あえ・出雲そばなどが出て、美味しかったです。

2日目

6時30分　稲佐の浜

出雲大社から西に約1キロにわたり広がる稲佐の浜海岸。ここは神在祭の神事が執り行われる、いわゆる八百万の神々がお集まりになる神様の海岸です。神仏にお参りされる時、お願い事をする前に、まずは神様にご奉仕（清掃）し、海岸で罪穢れを祓い、そして綺麗になった海岸で瞑想して心を清めてからお参りするコースを、長年ボランティアでこの活動を行っている地元企業の　株式会社イデア企画　監修のもと体験しました。

車いすユーザーは稲佐の浜へ降りることができませんでしたので、旅館で待機していました。

画像：稲佐の浜でゴミを拾うエミ



画像：稲佐の浜で清掃活動をした仲間と成果を前に集合写真。こんなにゴミが集まったぞ～！



画像：綺麗にした浜で瞑想をする



以下レポーターエミのコメント

地域住民のみなさんとツアー参加者が力を合わせて掃除しました。母がごみを拾い、私が袋を開いて受けました。1時間ほどで2枚の袋はいっぱいになりました。袋が風にあおられて大変でした。みんなで集めたゴミは、ものすごい量でびっくり！ハングルが書かれたペットボトルに、浮きの欠片、底引き網までありました。その後、レジャーシートに座って瞑想しました。早朝から、清掃の後に行なったので、清々しい気持ちになりました。

以下レポータームラマツのコメント

定期的に稲佐の浜の清掃をされているにもかかわらず、大量のゴミが浜に打ち寄せられているというのは、まるで捨てたゴミを自然が人に「返す」ようでびっくりしました。清掃の後の瞑想は、浜のうえなので滅多にできない体験になりました。

11時　出雲大社

オオクニヌシノオオカミを奉る出雲大社（イヅモオオヤシロ）。神在月には全国から神々が集い、縁結びの会議をする、全国屈指のパワースポット。

画像：出雲大社の鳥居



画像：下り参道を通るサトル



画像：松の参道は整備されていて車いすも通りやすい



画像：はっそく門のすぐ前に階段がある



以下レポーターさとるのコメント

出雲大社に参拝しました。普段は立ち入ることのできない、本殿　はっそく門への特別参拝が計画されていましたが、階段や中の段差が大きく車いすでの参拝は困難で私は待機していました。その後、ガイドさんの案内で本殿の周囲を巡りましたが、通路はフラットな石畳で、車いすでも楽しむことができました。

以下レポータームラマツのコメント

出雲大社では、通常入ることができない「はっそく門」内での特別参拝があり、神職自らがご案内してくださいました。普段見られない楼門や御本殿を間近で説明してくださり、貴重な体験をさせていただきました。

旅を終えて

以下レポーターさとるのコメント

バリアフリーな場所を訪問するツアーではなく、一般向けの企画ツアーでしたので、車いすでは困難なことが多かったです。一方で自由時間には、神門通りを散策しましたが、歩車道に縁石の段差もなく、お店のほとんどが入口にスロープを設置されていたので、車いすや、歩行に障がいのある方でも買い物などを楽しむことができます。行き先を配慮すればグッと楽しめる観光地だと思います。

番外編

出雲大社門前でもう一泊したい『長距離移動は車いすを使う』という方に

タケノヤ旅館

住所：島根県出雲市大社町杵築南857

電話：0853の53の3131

バリアフリーポイント

一般駐車場あり

入口自動ドア

入口の段差2段（20センチ、16センチ）

館内用の車いすに乗り換える必要あり（幅62センチ）

館内エレベーターあり

ロビーに1段段差あり

和洋室2室あり

手すり付き洋式トイレあり

食堂テーブル席あり

大浴場入口1段（13センチ）段差あり・浴室入口段差なし・浴槽手すりあり

画像：タケノヤ旅館の外観

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14竹野屋旅館の外観.png

画像：土足不可につき、館内用の車いすに移る

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14館内用の車いすに移る.png

画像：大浴場の様子

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14大浴場の様子.png

画像：共同トイレは手すり付き洋式

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14共同トイレは手すり付き洋式.png

画像：共同トイレは洋式

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14共同トイレは洋式.png

画像：2階にある和洋室「すみれ」



画像：洗面所の様子

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14洗面所の様子.png

画像：「すみれ」のお風呂

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14「すみれ」のお風呂.png

画像：「すみれ」の手すり付き洋式トイレ

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14「すみれ」の手すり付き洋式トイレ.png

以下レポーターカナコのコメント

神門通りにある老舗のお宿。入ってすぐに畳敷きのロビーが広がり、車いすの場合は、段を上がり館内用の車いすに移乗することになります。美しい中庭が随所に見え、大浴場・部屋の入口など一部に段差がありますが、館内はエレベーターがあり、車いすでも移動可能です。部屋や館内のお手洗いは一般の幅の洋式トイレで、手すりが付いていました。同行者のサポートがあったり、補助的に車いすを使うご高齢の方などにおすすめです。

番外編

西の出雲へ足をのばして『静かにのんびり過ごしたい』車いす使用の方へ

はたご　小田温泉／茶寮　セイセン亭

住所：島根県出雲市多伎町小田208の3

電話：0853の86の2016

FAX：0853の86の3683

営業時間：【茶寮　セイセン亭】11時30分　から14時（ラストオーダー　13時30分）

17時　から20時（ラストオーダー　19時）

定休日：水曜日

料金：食事とセットで日帰り入浴可能。入浴料　一人　800円。貸切風呂利用料　45分　2800円（4名まで）

バリアフリーポイント

一般駐車場あり

入口の段差2段（10センチ、20センチ）手動スライドドア（幅110センチ）

段差の解消にスタッフのサポートあり

バリアフリー対応客室1室・萩のま（客室入口幅96センチ、トイレ入口幅87センチ）

バリアフリー対応の貸切風呂・ホウギョクの湯（入口幅71センチ・手すりあり）

画像：はたご　小田温泉と　茶寮　セイセン亭の外観

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14はたご小田温泉と茶寮清泉亭の外観.png

画像：和洋室の萩のま



画像：萩のまの洗面台

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14「萩の間」の洗面台.png

画像：萩のまの手すり付きトイレ

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14「萩の間」の手すり付きトイレ.png

画像：美肌膳　たまてばこ（2800円）

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14美肌膳たまて箱（2800 円）.png

画像：美肌膳たまてばこをいただくカナコ



以下レポーターカナコのコメント

約3年前、萩のまに宿泊体験をさせていただいたときは、一般的な洋式トイレと洗面台だったのが、車いすでも使いやすいものに改装してありました。食事処の茶寮　セイセン亭への入口は2段　階段がありますが、人力で持ち上げてくださいます。美肌膳たまてばこは　肌に良い食材を使ったお料理がいただけます。どの食材にどんな効能があるか書いてある紙を見ながら食べると、よりいっそう美肌になれた気がしました。食べやすいようしじみの殻を剥いて出してくれたり、さり気ない細やかな心配りをしてくださる温かいお宿でした。

画像：貸切風呂「ホウギョクの湯」で足湯を満喫するカナコ



画像：「ホウギョクの湯」のろうそくホルダー

\\UINAS\share\★★2020年度プロジェクトごと\★てくてく日和（31号～34号）\第34号\web\画像\13-14貸切風呂「豊玉の湯」のろうそくホルダー.png

以下レポーターカナコのコメント

今年完成した貸切風呂は脱衣所に入った瞬間、檜の香りに癒されます。湯船の中は滑りにくいように柔らかい石が使ってあり触感がよく、浴槽のふちは腰かけられ、安全に湯船に入ることができます。全身浴だけでなく足湯も楽しめる造りで、窓を開け解放感を感じ、ろうそくの灯りで癒されながらくつろぎました☆

特集2　日本唯一の神々の降り立つ稲佐の浜の清掃と浜での瞑想体感の旅　おわり

盲導犬ハダルと矢野のよもやま話

「平田木綿街道」で歴史を感じる蔵巡りはどうだろうか！？

江戸末期から明治初期にかけて、「平田木綿」は、大阪や京都で良質の木綿として高く評価され、遠方との取引が行われた。勿論、江戸末期の松江藩の財政を支えた特産物の一つである。平田の船川周辺は木綿の集散地として多くの船が往来し、賑やかな　いちば町として発展した。その歴史ある街並みを保存し、訪れる人々に「商都の歴史を垣間見る　レトロな街並み」を感じさせている。特に「木綿街道」と呼ばれる平田船川沿いの区域は、川港の荷揚げ場として出雲格子と呼ばれる格子窓が連なり、数多く残る塗壁造りの建物が当時の面影を伝えている。街道沿いには、醤油蔵、島根屈指の銘酒を生む酒蔵、縁結びのアイテムとしても人気を集める生姜糖の老舗、かまぼこの商店など、地の味を伝える施設がズラリと存在している。老舗の蔵巡りでお江戸気分へとタイムトリップしてみてはどうだろうか。

盲導犬ハダルと矢野のよもやま話　おわり

バリアフリーな外出をサポートする団体・WEBサイト

松江/山陰バリアフリーツアーセンター

各地の観光ボランティアガイド組織や、宿泊施設、交通事業者等と連絡をとりながら、それぞれのサポートサービスをつなぎあわせます。旅行する際に訪れるといいスポットのアドバイス、旅行日程、行程のアドバイス、宿や飲食施設のご紹介を行っています。ご相談、介助のコーディネートの費用は、無料となっています。ぜひ、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ（PCエコステーション・ゆうあい内）

《平日》電話：0852の61の0199　ファックス：0852の27の7447

受付時間：九時から十八時まで

Eメール：info@tekuteku-sanin.com

山陰各地の観光施設、宿泊施設、交通機関のバリアフリー情報満載サイト　てくてくサンイン

リンク先ＵＲＬ→http://tekuteku-sanin.com/

全国のバリアフリー観光・ユニバーサルツーリズム相談センター

障がい者の旅行を、観光地の側で受け入れ支援する取り組みが広がっています。下記の団体では、観光施設や宿泊施設のバリアフリー調査を行い、その情報発信をしたり、訪れる障がい者に対して、人的サポートを行うなどの取り組みを行っています。

（北海道・旭川）カムイだいせつバリアフリーツアーセンター　電話　0166の38の8200

（北海道・旭川）旭川ユニバーサルツーリズムセンター　電話　0166の32の3910

（北海道）一般社団法人　日本UD観光協会　電話　011の788の4170

（北海道）ホテル「ピュアフィールドかぜ曜日」　電話　015の482の7111

（宮城）仙台バリアフリーツアーセンター　電話　022の726の7503

（秋田）秋田バリアフリーツアーセンター　電話　018の838の4188

（山形）山形バリアフリー観光ツアーセンター　電話　0238の20の6125

（福島）福島バリアフリーツアーセンター　電話　024の531の7382

（福島）いわきユニバーサルツーリズムセンター　電話　0246の68の8927

（東京・関東）高齢者・障がい者の旅をサポートする会　電話　070の5081の7404

（東京）ユニバーサルツアーセンターむさしの　電話　042の315の3261

（神奈川）湘南バリアフリーツアーセンター　電話　0467の67の5372

（新潟）新潟ユニバーサルツーリズムセンター　電話　025の311の1809

（新潟）柏崎ユニバーサルツーリズムセンター　電話　0257の47の7229

（富山）富山ユニバーサルツーリズムセンター　電話　076の454の7022

（石川）石川バリアフリーツアーセンター　電話　076の255の3526

（静岡）伊豆バリアフリーツアーセンター　電話　0558の76の1630

（静岡）高齢者・障害者の西伊豆旅行サポートセンター　ラクタビスト　電話　0558の52の4730

（愛知）チックトラベルセンター　ハート トゥー ハート（愛知バリアフリーツアーセンター）

電話　052の222の7611

（三重）伊勢志摩バリアフリーツアーセンター　電話　0599の21の0550

（滋賀）滋賀ユニバーサルツーリズムセンター　電話　077の569の4777

（京都）ユニバーサルデザインセンター京都　Eメール　[kyoto-kanko@udc.kyoto.jp](mailto:kyoto-kanko@udc.kyoto.jp)

（大阪）大阪ユニバーサルツーリズムセンター　電話　06の6195の9056

（大阪）泉州ユニバーサルツアーデスク　電話　072の472の2329

（奈良）奈良バリアフリー観光ツアーセンター　電話　0742の62の0151

（兵庫）しゃらく　電話　078の735の0163

（神戸・兵庫）神戸ユニバーサルツーリズムセンター　電話　078の381の6470

（姫路・兵庫）姫路ユニバーサルツーリズムセンター　電話　079の224の8803

（兵庫）こひつじクリニック　電話　0120の96の8323

（鳥取）トラベルフレンズとっとり　電話　070の5675の4483

（島根）松江/山陰バリアフリーツアーセンター　電話　0852の61の0199

（広島）呉バリアフリーツアーセンター　電話　080の6345の5435（祝日は除く水曜日から金曜日／十時から十六時）

（徳島）徳島ユニバーサルツーリズムセンター　電話　088の635の9292

（新居浜市・愛媛）四国バリアフリーツアーセンター　電話　0897の32の7616

（福岡）バリアフリーネットワーク九州会議　電話　092の411の2200

（福岡）福岡・九州UDセンター　電話　092の624の0888

（佐賀）佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター　電話　0954の42の5126

（熊本）くまもとユニバーサルツーリズムセンター　電話　096の344の5539

（鹿児島）かごしまバリアフリーツアーセンター　電話　0995の73の3669

（沖縄）沖縄バリアフリーツアーセンター　電話　098の858の7760

バリアフリーな外出をサポートする団体・WEBサイト　おわり。

交通機関・宿・トイレ　観光バリアフリーデータシート［出雲エリア］

鉄道

JR出雲市駅

入口段差なし。駅は高架だが、地上階の改札口と2階ホームをむすぶエレベーターあり。エレベーターに点字、音声案内あり。駅に併設されたお土産売り場内と改札内に車いす対応トイレあり。車両への乗り降りのための簡易スロープあり。

JR西日本お客さまセンター　介助のご依頼

おからだの不自由なお客様のサポートダイヤル：0570の00の8989（有料）

受付時間：8時　から20時、年中無休

一畑電車　電鉄出雲市駅

入口は自動ドアで幅が広く段差なし。点字ブロックあり。駅は高架だが地上階の改札口と2階ホームを結ぶエレベーターあり。エレベーターに点字表示、音声案内あり。車いす対応トイレは改札外の駅構内に1ヵ所あり。

お問い合わせ　電話：0853の22の5905

一畑電車　出雲大社前駅

駅正面に2つの入口がありどちらも両開き手動扉。入口スロープあり。駅舎の外（縁結びスクエア）にオストメイト対応多目的トイレあり。

お問い合わせ　電話：0853の53の2133

飛行機

出雲縁結び空港

障がい者用駐車場が15台。身体の不自由な方は専用の相談窓口に問い合わせができ、対応可能。オストメイト対応トイレは1階国内線到着ロビーに1ヵ所、2階国内線出発ロビーに1ヵ所、2階国内線搭乗待合室に1ヵ所の計3ヵ所。車いすの貸出しは、飛行機を利用される方は航空会社カウンターにて。空港見学、送迎、お食事等のための貸出用車いすは総合案内所にて。館内点字パンフレットあり。

お問い合わせ

日本航空プライオリティーゲストセンター

電話：0120の747の707

受付時間：9時　から17時、年中無休

FDAコールセンター

電話：0570の55の0489

受付時間：7時　から20時、年中無休

出雲空港ターミナルビル総合案内所

電話：0853の72の7500

受付時間：8時　から20時30分、年中無休

館内に車椅子トイレのある宿泊施設

出雲市

四季荘　電話：0853の72の6525

出雲市

出雲須佐温泉　ゆかり館　0853の84の0800

出雲市

スーパーホテル出雲駅前　0853の21の9000

出雲市

ニューウェルシティ出雲　0853の23の7388

出雲市

コテージ＆キャンプ場　夢の森うさぎ　0853の53の6060

バリアフリールーム（車いす対応トイレ付客室）のある宿泊施設

出雲市

お宿　月夜のうさぎ　0853の53の8877

出雲市

はたご　小田温泉　0853の86の2016

出雲市

ホテルサンヌーベ　0853の20の2777

出雲市

出雲グリーンホテルモーリス　0853の24の7700

出雲市

ツインリーブスホテル出雲　0853の30の8000

出雲市

ファミリーロッジ旅籠屋　出雲大社店　0853の53の6858

出雲市

湖畔の温泉宿　くにびき　0853の43の2211

広告

**中村ブレイス株式会社**

世界の障がいを持つ方に、笑顔と希望を！

義肢、装具、人工乳房、医療用具の製造・適合業務を行っています。

住所：本社　郵便番号694の0305　島根県大田市大森チョウ ハ132

東京事務所　郵便番号158の0097　東京都世田谷区用賀4の10の3　世田谷ビジネススクエアヒルズ2　2階の25号

電話：0854の89の0231

ファックス：0854の89の0018

ホームページ　<http://www.nakamura-brace.co.jp/>

Eメール　nakamura@nakamura-brace.co.jp

**有限会社ともみ工房**

VFチェア、福祉用具販売、製作、介護保険レンタル事業。

住所：郵便番号690の2404　島根県雲南市三刀屋町三刀屋1129の4

電話：0854の47の7283

ホームページ　<http://tomomi-k.com/>

**リコー**

リコージャパンはSDGs（持続可能な開発目標）を支援しています。

リコージャパン株式会社　島根支社

住所：郵便番号690の0038　松江市平成町　182の27

電話：0852の21の9001

「お客様の生活全般でお役にたつことを目的としたブランド」

HOME　ALSOK

ALSOK山陰株式会社

電話：0852の27の6700

ホームページ　<https://www.alsok.co.jp>

**セラピースペース永島**

脳梗塞、脳性麻痺などによる動きにくさ。関節のトラブル、肩や腰などの痛みなどに個別リハビリを提供します。20年以上の豊かな臨床経験で培った知識と技術でよりよい生活、笑顔のある豊かな生活を目指してお手伝いさせていただきます。作業療法士　永島和広

住所：島根県安来市安来町1622の2

お気軽に相談ください！　電話：090の7548の8677

ホームページ：セラピースペースながしま　で検索

**三瓶山の天然水　さひめの泉**

モンドセレクション金賞　2年連続受賞！　天然ミネラル「シリカ」たっぷりで女性・子供にやさしいお水です。

電話：0120の837の014

ホームページ　<http://www.sahime.jp/>

**ぐるっと松江　堀川めぐり**

ふれあい広場乗船場にスロープ、車いす対応トイレ完備。船頭は定期的にバリアフリー研修を受講！

料金：大人一名（中学生以上）　1500円、障害のある方　800円

ショウニン（小学生）　800円、障害のある方　400円

※団体20名以上　大人　1300円、ショウニン　700円

遊覧時間約50分

堀川遊覧船　管理事務所

電話：0852の27の0417

ホームページ　<http://www.matsue-horikawameguri.jp/>

**ホンダカーズ島根東**

バリアフリーなお店づくりに力を入れています。

店内は広々空間でキッズスペースも完備。身障者用駐車場や多目的トイレが設備されているなど、車いす利用者にも安心。

普段の生活にもしっかり使える知恵と工夫

N BOX　スロープ車いす仕様（非課税）

Honda SENSINGを全てのタイプで標準装備

車いすの方を含め最大4名乗車可能です。

松江東店

住所：松江市西津田4の2の8

電話：0852の26の0630

営業時間：9時30分から18時（令和2年4月から）

定休日：水曜、第2・第4火曜

黒田店

住所：松江市黒田町434の1

電話：0852の59の9650

営業時間：9時30分から18時（令和2年4月から）

定休日：水曜、第2・第4火曜

学園店

住所：松江市学園町1丁目19の16

電話：0852の28の0701

営業時間：9時30分から18時（令和2年4月から）

定休日：水曜、第2・第4火曜

**株式会社ミック**

より安全に、より安心なコンピューターネットワーク環境をご提供します。

オフィスの身近な応援団！

不正侵入防御システム Netstableシリーズ　安心安全なネットワークを応援します！

フルカラーデジタル複合機　DocuCentre-Vシリーズ　もっとつながるドキュメント活用を応援します！

住所：松江市学園南2の10の14　タイムプラザビル一階

電話：0852の27の0329

ファックス：0852の27の0376

支店／出雲・雲南・浜田・益田

ホームページ　<http://www.mic-ltd.co.jp/>

**松江しんじこ温泉なにわイッスイ**

平成28年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰　内閣府特命担当大臣表彰優良賞受賞

誰もが安らげるバリアフリーフロア　デザインフロア「MINAMO」オープン

客室ごとに異なるコンセプトでお客様に「新しい日本の雰囲気」を感じていただけるお部屋をご用意いたしました。また、体が不自由なお客様やご年配のお客様にも「旅館でおもてなし」ができるように「バリアフリー（ユニバーサルデザイン）」に取り組みました。ご家族やご友人と一緒になにわイッスイでの「非日常の時間と空間」をご満喫下さい。

お部屋の露天風呂にシャワーキャリーがあり、とっても優雅な気分♪　シャワーキャリーに乗ったまま利用できるシャワーブースもあってとっても使いやすそう！（カナコ）

段差がないフロアなので白杖なしでも壁を伝って安心して歩けました。最新のサラウンドスピーカーが導入されていて、音からも非日常の気分が味わえます！（えみ）

住所：島根県松江市千鳥町63　松江しんじこ温泉

電話：0852の21の4132

ファックス：0852の21の4162

Eメール：naniwa@web-sanin.co.jp

**山陰合同銀行**

地域の夢、お客様の夢をかなえる創造的なベストバンクを目指して

ごうぎんでは知的障害者が専門的に就労する事業所「ごうぎんチャレンジドまつえ」を運営し、事業所の職員が描いた絵をノベルティーなどに使用しています。

ホームページ　<http://www.gogin.co.jp/>

**松江アーバンホテルグループ**

各ホテルロビーにて車椅子ご準備しております。

フロント・ロビーに「ラブラドール募金箱」を設置しています。

松江アーバンホテル　電話：0852の22の0002

松江ニューアーバンホテル　電話：0852の23の0003

松江アーバンホテルレークイン　電話：0852の21の2424

ホームページ　<http://www.matsue-urban.co.jp/>

**奈良県立　橿原考古学研究所付属博物館ぞう品　巡回特別展**

**しきしまのヤマトへ　奈良大発掘スペシャル**

令和3年　3月19日金曜日から5月17日月曜日まで

開館時間：9時から18時

会期中の休館日：4月20日火曜日

駐車場無料（244台）

身体障がい者用駐車場あり、車いす対応トイレ、館内バリアフリー設計。障がい者手帳保持者およびその介助者1名は観覧無料です。

古代出雲歴史博物館

郵便番号：699の0701

住所：島根県出雲市大社町杵築東99の4

電話：0853の53の8600

ホームページ　<https://www.izm.ed.jp>

（広告、終わり）

旅行者体験談・てくてくビヨリの感想

・今回のてくてく日和を初めて知りました。障がい者の方でも気軽に出かけられる情報がたくさんのっていて、いつか出かけてみたいと思いました。バリアフリーポイントがのっている所がいいですね。やっぱり一番気になるのはトイレなので…。（島根県在住／らとちゃんさん）

・この情報誌を手に取り、すばらしいー‼の一言でした。感動しました。広島の近くでもこんなのあればいいのに…と思いました。主人は2年前から車いす生活です。色々連れて行ってあげたいのですが、トイレや駐車場に困ることが多く、今この自粛ムードもあり外出しなくなりました。オンラインツアーとかすごい！参加したいと思いました。この本大切に大切にします。（広島県在住／C・Hさん）

・私も足が悪いので、長距離が歩けません。石段の手すり、段の上までほしいです。ギリギリだとあと一段がこわいです。（鳥取県在住／makoさん）

てくてくビヨリに寄付をいただきありがとうございます。

三嶋　一祥様、柳澤　誠様、増原　久子様、引地　智恵子様、ほか　2名

てくてくビヨリからのお願い

**応援寄付のお願い**

てくてくビヨリの発行は皆さまの寄付に支えられています。1口千円にて、てくてくビヨリ応援寄付を募っています。私たちの活動に賛同していただける方は、誌面内のはがきまたはEメール　tekutekubiyori@pjui.comにて、１、寄付数　２、お名前　３、電話番号　４、ご住所　をご記入の上お送りください。最新号と払込書を送付いたします。

**広告掲載ご協力のお願い**

てくてくビヨリ発行のために広告主の募集を行なっています。

てくてくビヨリは観光施設や旅行支援団体などを通じて山陰両県、全国各地に配布されています。掲載枠や料金など、詳しくは発行元のプロジェクトゆうあいまでお問い合わせください。

プレゼントのお知らせ

ご応募いただいた方から抽選で１名様に取材先のお土産セット、５名様にイラストハンコセット＆てくてくビヨリ表紙絵ハガキセット（ハンコセットはミニイラスト印鑑２本と和柄の朱肉セット／表紙絵ハガキは1号から12号までの12枚セット）をプレゼントします。

誌面内のはがき又はメール、ファックス、郵便はがきに、①住所　②氏名　③電話・ＦＡＸ番号　④バリアフリーに関する旅の感想、てくてくビヨリへのご意見、ご感想など　⑤てくてくビヨリ応援寄付をいただける方は口すう（一口千円）をご記入の上、プロジェクトゆうあい「てくてくビヨリ」係までご応募ください。

宛先はページしたの問合せ先をご参照ください。なお、当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

山陰へのアクセス

**飛行機の場合**

萩・石見空港：連絡バス

JR益田駅へ約10分

出雲空港：連絡バス

JR松江駅へ約40分、JR出雲市駅へ約25分

米子空港：連絡バス

JR米子駅へ約25分

鳥取空港：連絡バス

JR鳥取駅へ約20分

**電車の場合**

益田から津和野　約40分

浜田から出雲　約1時間10分

益田から出雲　約1時間50分

出雲から松江　約30分

松江から米子　約40分

米子から倉吉　約30分

倉吉から鳥取　約45分

鳥取から姫路　約1時間40分

米子から岡山　約2時間

スタッフ紹介

取材・編集スタッフ：田中 隆一、今泉 未希、高橋 彩佳、北尾 可奈子、渡辺 栄子、村松 良介、石原 由貴、矢野 健、石倉 悟、坂本 剛、石倉 良樹、寺戸 ひかる、神田 みつこ

イラスト：石原 由貴

編集後記

今回は、出雲2ヵ所の町並みを歩きました。出雲大社のついでに神門通りのお店に立ち寄ることはよくあるのですが、松江から出雲へ向かう中間にある平田はいつも通りすぎてしまいます　(^^;)

平田の木綿街道は、通りに入ると突如古い町並みが広がる素敵なスポットです。江戸時代から在る建物もあれば、オシャレなお店もあったりと、どの年代にも楽しめる場所でした。ふだん行かない場所に、足をとめてみたら面白い発見があるかもしれません。（今泉）

発行元・問い合わせ先

特定非営利活動法人　プロジェクトゆうあい

郵便番号　690の0888　松江市北堀町35の14

電話：0852の32の8645

FAX：0852の28の1116

メール　[tekutekubiyori@pjui.com](mailto:info@pjui.com)

ホームページ　<http://project-ui.com/>